

本県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン

基本理念
『活力があり、県民が
日本一幸せな県』
Ⅲ 「新しい人材育成」
茨城県の未来をつくる「人
財」を育て、日本一子供を産
み育てやすい県を目指します

青字はR5・12月実施の児童対象アンケートにおける
「よくあてはまる、まあまああてはまる」の割合

やさしい子チーム

1一人一人が輝く学年・学級経営の充実

- (1) 一人一人が安心して過ごすことができ、自己肯定感や有用感を高めることのできる「居場所づくり」
- (2) 特別活動・体験活動の充実により、一人一人が他者との関わりを豊かにする「絆づくり」
- (3) いじめ・不登校が生まれにくい学年・学級づくり
- ・友だちや先生と仲良くしている 94.5%
- ・学校は楽しい
- ・学級は安心して仲良く生活できている
- ・いじめを許さない
- ・自分にはよいところや得意なことがある

2 やさしさとけじめのある子どもの育成

- (1) カリマネによる道徳の充実、人権教育の推進
- (2) きまりを守り、友だちと仲良くできる子どもの育成
- (3) 「あいさつ」、「返事」等の「凡事徹底」
- ・きちんと(元気な)あいさつをしている 90.4%
- ・きまりを守っている 89.7%

3 組織的な生徒指導体制の整備

- (1) 教員一人一人の生徒指導力の強化
- (2) 未然防止・早期発見・早期対応(解消)の徹底
- (3) 八俣小ナビ・いじめ対策ナビの活用

重点目標

- ・学校は楽しい
目標 100%
- ・いじめを許さない
目標 100%
- ・元気なあいさつをしている
目標 90% ※90.4% (R5.12月)

学校教育目標 心豊かに 自ら学び たくましい やまたの子

めざす学校像 明るいあいさつが響く学校 笑顔あふれる学校 地域とともにある学校
めざす児童像 やさしい子 まなぶ子 たくましい子
めざす教師像 子供の気持ちがわかる教師 人間性豊かな教師 明るく積極的な教師

組織目標

つなぐ、つなげる、組織力の向上

研究テーマ

伝え合う力の育成

～学級の全員が主体的に、安心して授業に参加するための工夫～

緑字は本年度、新たな評価項目

まなぶ子チーム

1 一人一人が生き生きと学ぶ授業の実現

- (1) 学級の全員が主体的に授業に参加することのできる教師の授業力向上
- (2) 学級の全員が安心して授業に取り組むことができる学習規律の確立
- ・計算や漢字の学習をがんばっている 80.6%
- ・授業は楽しい、わかりやすい 89.7%
- ・授業では自分で進んで考えたり、友だちと教え合ったりしている
- ・授業中、「式・図・言葉」「まず・次に・だから」などを使って自分の考えをわかりやすく伝えている 69.7%

2 家庭学習と読書の充実

- (1) 力を伸ばす家庭学習の工夫
- (2) 読書の充実
- (3) タブレットの効果的な活用
- ・家庭学習をがんばっている 68.1%
- ・年間50冊を目指して読書している

インプット³
アウトプット¹
試行錯誤
振り返り

3 特別支援教育の推進

- (1) 個に応じた支援体制の確立
- (2) ユニバーサルデザインによる授業づくり
- (3) 特別支援教育の研修推進(校内外)

たくましい子チーム

1 ねばり強く、たくましい子どもの育成

- (1) 豊富な運動量を確保できる体育の授業づくり
- (2) 楽しみながら運動できる学校環境の整備
- (3) 体力テスト等における課題の克服
- ・体育や休み時間に元気に運動している 80.9%

2 健康・安全教育の充実

- (1) 健康・安全に関する学級活動の充実
- (2) 生活・交通・防災安全教育の徹底
- (3) 食育(給食指導・栄養教室)の推進
- ・早寝・早起き・朝ご飯を実践している 73.5%
- ・ゲームやネットの時間を守っている 69.4%
- ・交通安全のルールを守っている 89.1%
- ・栄養を考えて好き嫌いなく、食べている
- ・健康診断の結果に注意して、病院に行ってきちんと治そうとしている

望ましい食習慣
食の自己管理能力

3 安心・安全な学校づくりの推進

- (1) 全職員の危機管理能力の向上
- (2) 避難訓練、引渡し訓練等の充実
- (3) 命に関わる、食物アレルギー・感染症等への適切な対処

重点目標

- ・授業がわかりやすい
目標90% ※89.7% (R5.12月)
- ・家庭学習に毎日、取り組んでいる
目標80% ※68.1% (R5.12月)
- ・年間50冊を目指して読書している
目標80%

重点目標

- ・体育や休み時間に元気に運動している
目標90% ※80.9% (R5.12月)
- ・好き嫌いをせず、食べている
目標80%
- ・交通安全のルールを守っている
目標95% ※89.1% (R5.12月)

古河市教育振興基本計画

「人が育ち文化の息づく
古河(まち)をつくる」

古河市学校教育の目標

- 一人一人の個性や能力を伸ばし確かな学びをはぐくむ
- 健やかな体をつくり、たくましい心を養う
- 郷土古河を愛し、豊かな心をつちかう

働き方改革チーム

- 1 いつも元気でがんばる
職場環境づくりと人財育成
- (1) 持続可能な学校教育を目指す業務改善の推進
 - (2) ビフォーコロナに縛られない工夫改善
 - (3) 働き方改革の成果としての人財育成
 - ・働き方が改善されつつある

- 2 コンプライアンス遵守
- (1) 校内コンプラ研修の充実
 - (2) 組織力が高い職場環境づくり
 - ・コンプライアンスを遵守し、不祥事が起きにくい学校である

- 3 学校運営協議会
(コミュニティ・スクール)との連携・協働
- (1) 地域の思いを反映した学校運営の推進
 - (2) 地域・保護者・学校による協働活動の推進

重点目標

- ・超過勤務時間、月45時間以内
目標100% ※86.8% (R5年間)
- ・コンプライアンスを遵守し、不祥事が起きにくい学校である
目標90%